



2024年苫小牧支援学校校内研究
ICTを活用した授業づくりの実践を通して
ICTを活用した
生きる力を育む
授業実践を通して
(2年次)

苫小牧支援学校公開授業研究会

令和6年12月20日 (金)



3校時 10:20～11:05

4校時 11:10～11:55

研究協議 13:45～14:30



今号では、本校校内研究に関し、各学年のICT活用に焦点を当てた紹介をいたします。

①当該学年でどのような「生きる力」を育み、どの学習場面で活用するのか。

②学習場面では、どのようにICT活用しているかをご紹介します。

小学部5.6年生

①育みたい「生きる力」・学習場面



「伝える力」

「意思表示する力」

「コミュニケーション」

・生活単元学習



②そのためのICT活用



検索機能を使用して、行き先や経路の確認、手順や工程の確認をするツールとして使用しました。また、授業の振り返りだけでなく、単元を通しての自己評価をformsで行いました。まとめの学習ではkeynoteを使用し、テキスト入力や写真の貼り付けなど友達や教師と一緒に取り組みました。



小学部4年生

①育みたい「生きる力」・学習場面

「理解、受け入れ（題材や具体的
取り組み、ポイントの理解）
「自分でする」
「表出（選択、表出手段）」

・生活単元学習



②そのためのICT活用



調理実習をする際に、ポイントとなる場面を動画で見る・注意する点を確認するためのツールとしてICTを使用しています。また、自己評価やまとめの学習の際には、イラストを選択し、表出の手段としてFingerbordというアプリを活用しています。



次回の研究日は、12月20日（金）に開催される公開授業研究会となります。この日は、研究授業の振り返りを中心に、参加者全員で活発な意見交換を行っていただければと思います。また、次号の研究だよりVOL.5は、最終号「今年度の研究のまとめ」になります。

